

包装材料の変更箇所（添付文書）

「エタニティー ナチュラル ユニ W-60 を挿入する場合」に関する表示を追加いたしました。

2 エタニティー ナチュラル ユニ W-60 を挿入する場合

- (1) 本品が併用する眼内レンズ(モデル)に適合するものであることを確認する。

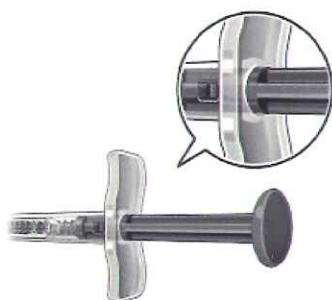
モデル	併用眼内レンズモデル
MXJ-60Ⅲ	W-60 (光学部径6.0mm)

- (2) 本体(カートリッジ一体型)と先行ループ・ガイド用フックを包装から無菌的に取り出す。

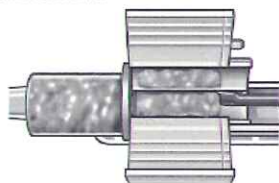
- (3) 先行ループ・ガイド用フックをチップから取り外す。



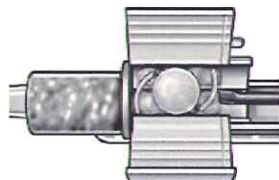
- (4) 本体(カートリッジ一体型)のプランジャーが、図のように完全に引き戻された状態である(ハンドピースの窓部分にプランジャーの爪が位置している)ことを確認する。



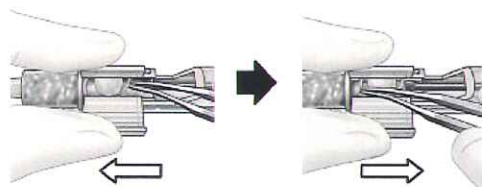
- (5) カートリッジ・ウィングを広げ、眼粘弾剤をノズルに注入しながらカートリッジ・眼内レンズ装着部(2本の溝)に沿って適量を塗布する。



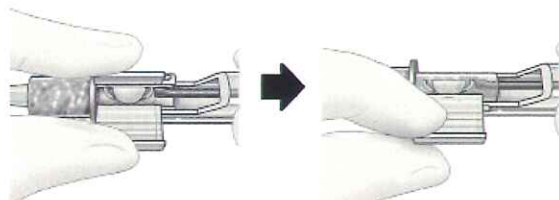
- (6) 眼内レンズをカートリッジ・眼内レンズ装着部(2本の溝)の上に設置する。この時、光学部の両端部分がカートリッジ・ウィング内部の溝にはまっていることを確認する。



- (7) カートリッジ・ウィングを半分程度閉じた状態にし、鑷子で先行ループと後方ループをタッキングさせる。



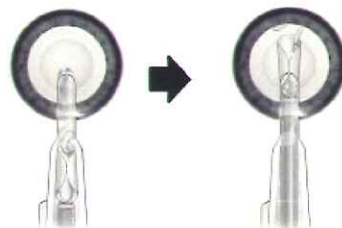
- (8) カートリッジ・ウィングを閉じてロックさせる。この時、両方のループ(先行ループ、後方ループ)がタッキングしていること、カートリッジ・ウィングに挟まれていないことを確認する。



- (9) プランジャーを前方に向かってゆっくりと押し、眼内レンズをチップ内に押し進める。



- (10) チップ先端をベベルダウンの状態にして創口から挿入し、プランジャーをゆっくりと押し進め、眼内レンズを嚢内に押し出す。



- (11) 眼内レンズが完全に押し出されたら、チップを眼内より引き抜き、両方のループ(先行ループ、後方ループ)が開放することを確認する。



- (12) 使用後の本体(カートリッジ一体型)と先行ループ・ガイド用フックは廃棄する。

** [使用方法に関連する使用上の注意]

- 開封後、本体(カートリッジ一体型)と先行ループ・ガイド用フックは無菌的に取り扱うこと。
- 挿入前に本体(カートリッジ一体型)や先行ループ・ガイド用フックに変形や破損を認めた場合は、使用しないこと。
- 眼内レンズの光学部を鑷子等で傷つけないように注意すること。
- 正しく操作しないと、眼内レンズが裏返しに挿入されることがある。
- カートリッジ・ウィングを閉鎖する際に、眼内レンズのループがカートリッジ・ウィングに挟まれないように注意すること。挟まれたまま操作を続けるとループが脱落・破損することがある。